

日時	発表者	連絡先	発表・配布先
令和8年4月30日(木)	(公財)ひょうご産業活性化センター 経営推進部長 上村 治三 (成長支援課長 中筋 雅之)	078-977-9118	

## 「成長期待企業」(2025年度第4四半期選定)の情報提供について

(公財)ひょうご産業活性化センターでは、県内の中小企業支援機関等で構成する「中小企業支援ネットひょうご」事業の一環として、成長が見込める元気な企業を「成長期待企業」として発掘・選定し、企業の成長に向けた各種支援を実施しています。

この度、新たに下記の7社(累計639社)を選定しましたので、その企業の概要をお知らせします。

### 1 (株)Problem Solving (ユニフォーム製造小売業)

#### 「着る」をブランディングするユニフォームメーカー!

#### (1) 沿革等

- 同社は、2018年(平成30年)に現代表の井川克俊氏が、15年の業界経験をもとに各種ユニフォーム制作を行う会社として(株)Problem Solvingを設立した。2019年(令和元年)に現所在地の芦屋市打出小槌町に本社を移転し、現在に至る。

#### (2) 同社の特徴

- 同社は、ユニフォーム事業とオーダースーツの二本柱で立ち上げ、アパレルの中でもリピート発注が多いと言われるユニフォームを中心にファブレスにて製造販売している。同社は、中小企業のニーズへ柔軟に対応し、小ロット(100枚~)の対応が可能で、海外4社との委託ネットワークにより低コスト・短納期体制を構築している。さらに服飾に限らない多能なデザイナーによる企画・デザイン力に加え、高いヒアリング力と顧客密着型の提案力で、顧客のモチベーション向上、作業効率と安全性の向上、組織の一体感醸成、対外的なブランド価値の向上、採用力の強化などに貢献している。



播州織で有名な西脇市で作られている和紙布を使った作業衣



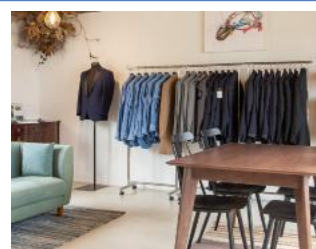
2025年 大阪・関西万博で採用された医師スタッフユニフォーム

#### (3) 今後の展開

- デザイン制作、パターン(衣類型紙)制作、画像制作、資料作成を一括して行うことができる企業向け生成AIを導入する。これにより、コンセプトと細かいデザインの入力だけでデザインを生成できるため、時間短縮、人為的ミスの解消、複数提案が可能となる。生成AIの利用を推進し、「短納期・多提案・高品質」でのユニフォーム提供でさらなる成長を目指す。

#### 【(株)Problem Solving 概要】

代表者：井川 克俊  
 資本金：300万円  
 従業員数：8名(内パート2名)  
 所在地：芦屋市打出小槌町4-6-102  
 設立：2018年(昭和30年)9月  
 電話番号：090-5964-0090  
 ホームページ：<https://problem-solving.co.jp/>



## 2 合名会社アリモト（米菓子製造・販売）

玄米せんべいを中心にからだにやさしいおせんべいをお届けする！

### (1) 沿革等

- ・同社は、1952年(昭和27年)に現代表社員の祖父の有元正氏が、姫路市花田町で有元製菓(かりんとう製造業)を創業した。1955年(昭和30年)に有元製菓合名会社を資本金300万円にて設立。1981年(昭和56年)に社名を変更し、合名会社アリモトとなる。2008年(平成20年) EUの有機規格認証「ECOCERT」、アメリカ農務省の有機認証規格「NOP」を取得。2021年(令和3年)に有元誠次朗氏が代表社員に就任し、現在に至る。

### (2) 同社の特徴

- ・同社は、玄米せんべいの製造・販売を行う事業者である。1世代1商品の開発を社として、3世代にわたり、「玄米」を使用した商品開発を行っている。玄米せんべいは、国内産原料にこだわり、環境負荷の少ない有機農法で育てられた国産米、天日製塩法による原塩のみを使用して造られた醤油を使用するなど安全・安心な商品づくりを徹底している。こだわりの製法で時間と手間をかけ、食品添加物に頼らない、自然な風味が特徴である。



玄米このは：国産有機玄米  
100%使用の看板商品

### (3) 今後の展開

- ・オーガニック認証、グルテンフリー認証、食品安全認証で差別化し、主にEU圏での有機せんべい等の輸出事業を強化する。また、現地の商社PBとして高級スーパーからコープ（生協）まで幅広く展開を図っていく。
- ・アレルギーや化学物質を徹底的に排除した無添加米菓専用工場として、さらなる「安心」を追求する。さらに生産性の向上を図り、細やかな需要に対応する低ロットの生産体制や低ロットでも利益を生み出す生産システムの構築を図る。



EU圏の高級スーパーで販売  
されている玄米せんべい

#### 【合名会社アリモト概要】

代表者：有元 誠次朗  
資本金：1,000万円  
従業員数：66名（内パート47名）  
所在地：姫路市花田町小川912  
設立：1955年（昭和30年）6月  
電話番号：0790-47-2220  
ホームページ：<https://arimoto.co.jp/index.html>



### 3 龍田産業(株) (季節商品のネット通販)

子供の成長イベント市場に特化した専門企業！

#### (1) 沿革等

- 同社は、1967年(昭和42年)に創業者の田淵龍昇氏が尼崎市にて龍田産業株式会社を設立した。2013年(平成25年)に現社長の田淵龍一氏が入社し、2014年(平成26年)にインターネット販売を開始した。2017年(平成29年)に卸売事業から全面撤退し、無店舗小売業に専念。2023年(令和5年)に田淵龍一氏が代表取締役社長(3代目)に就任し、現在に至る。

#### (2) 同社の特徴

- 同社は、尼崎市にて雛人形・五月人形・クリスマス用品を中心に、ECで企画・販売している無店舗小売業である。卸売業からECに特化して、品揃えを低価格品に絞った戦略を展開している。従来の枠組みにとらわれず、事業を再設計し、柔軟な発想で事業を展開する能力が強みであり、自社オリジナル商品の企画力に優れている。伝統産業が抱えがちな「季節依存」「一生に一度の購買」という商材の構造課題に対して、クリスマス用品や知育玩具などで多角化を図り、子供の成長イベント市場に特化した戦略的なサイクル購買を推進している。



檜の雰囲気漂う雛人形  
雛人形 コンパクト Premo  
hinoki(プリモ ヒノキ) ケース  
飾り premo シリーズ

#### (3) 今後の展開

- 今後も子どもの成長に沿ったサイクル購買を推進し、ニーズに即した商品を段階的に提供することで、顧客との長期的な関係構築を図っていく。中期的には、節句商品・季節用品・知育玩具の延長線上にあるカテゴリーを段階的に広げ、ECサイトへと展開し、「子ども用品の総合店」としてのブランド確立を目指す。また、2024年に開設した愛知倉庫を最大限に活用し、全国翌日配送の体制を確立し、繁忙期でも安定して出荷することで、顧客満足度の向上を図る。



ヨーロッパで製造された最高級  
クリスマスツリー CLAREX  
SPRUCE(グラレックス スプルース)

#### 【龍田産業(株) 概要】

代表者：田淵 龍一  
資本金：1,000万円  
従業員数：15名(内パート9名)  
所在地：尼崎市上之島町2丁目2-20  
設立：1967年(昭和42年)  
電話番号：06-6427-0121  
ホームページ： <https://tatsuta-sangyo.co.jp/>





## 4 (株) ISLET (とび・土工・コンクリート工事業、職業紹介・労働者派遣業)

現場を支え、未来を架ける！

### (1) 沿革等

- ・ 同社は、2004年(平成16年)に現社長の小島修氏が小島工業を独立開業した。2017年(平成29年)に法人成りして株式会社ISLETを設立し、小島修氏が代表取締役役に就任し、現在に至る。

### (2) 同社の特徴

- ・ 同社は、建築足場や土木足場などあらゆる仮設足場工事、建設資材や機械の輸送の物流サービス、人材派遣サービスを事業内容としている。仮設足場工事では、令和6年から最新の安全基準に対応した新規格の足場システムである「次世代足場」をいち早く導入し、現場全体の工期短縮と安全確保に貢献している。また、足場資材調達から現場への運送、組立まで一貫して迅速に行える体制を整えており、災害や復旧工事などの急な需要に対しても、早急な対応が可能である。建設業界の深刻な人手不足の中、同社ではグローバル人材等の活用により、若手の人材を確保しており、平均年齢が若く体力があり活気のある職場であることが同社の強みとなっている。



あらゆる現場の状況に柔軟に対応し、現場のニーズに合わせた安全で使いやすい足場を提供

### (3) 今後の展開

- ・ グローバル人材の活用では、早くからベトナムの人材紹介会社とタイアップして、積極的に特定技能に伴う外国人就労者を受け入れている。このノウハウを生かし、令和4年より労働者派遣業を開始し、主に製造業の契約企業に派遣している。同社では「派遣して終わり」ではなく、採用後も、教育サポート、入社前教育・安全教育の通訳フォロー、就業規則・作業手順書などの翻訳サービス、必要資格取得時の支援など万全の安心サポート体制を整えている。



ベトナムの優秀な人材と日本企業の架け橋となり、国境を超えた人材交流による日本再生と国際貢献を目指す

### 【(株) ISLET 概要】

代表者：小島 修  
資本金：500万円  
従業員数：68名(内パート0名)  
所在地：伊丹市南野1-4-36  
設立：2004年(平成16年)5月  
電話番号：072-768-9933  
ホームページ：<https://www.islet.info/>



## 5 (有)川原模型製作所 (光造形、真空注型による樹脂試作モデル設計・製作)

自動車・家電などの樹脂パーツ製作を高精度・高速・短納期で対応！

### (1) 沿革等

- ・ 同社は、1978年（昭和53年）に川原<sup>ひらばら</sup>壽幸氏（現代表の義父）が川原模型製作所を創業した。1986（昭和61年）に社名を有限会社川原模型製作所に変更。1995年（平成7年）に尼崎市築地南浜4丁目へ移転。2005年（平成17年）に尼崎市南初島町へ移転した。2016年（平成28年）に現代表の栗山裕司氏が代表取締役役に就任し、現在に至る。

### (2) 同社の特徴

- ・ 同社は、樹脂製のパーツや試作モデルの設計・製作を手がける事業者である。自動車、バイク、家電に使われる樹脂パーツの試作を高精度・高速・短納期で対応しており、多種多様な顧客からの信頼を得ている。同社の最大の特長は、高性能な3Dプリンターや光造形、真空注型、NC加工等の広範囲な先端製造技術を駆使し、一体物かつ大型サイズの複雑な形状確認モデルの製作が可能にある。また、自前の設計からデータ作成、3Dプリンター使用までの一貫した仕組みを構築しており、効率的に最適形状を検討して顧客に提案を行っている。



高精・高性能を集成し、さらに進化させた光造形の Rapid Meister シリーズ

### (3) 今後の展開

- ・ 今後の対応として、軽量かつ高強度な最終部品を製造する用途への展開を図り、高耐熱の材料が必要となる航空機やロケット分野にも当社製品を応用できるように取り組む。そのために現在よりも精巧な機械と技術の向上が必要となるので、検品技術を強化するためにより高性能な検査機の導入を視野に入れている。設備と対応可能な材質を増やすことによって、対応する業種業態の幅を広げてさらなる成長を目指す。



3Dプリンター装置  
914mm×614mm×914mmまで  
製作が可能な超大型高速造形機

### 【(有)川原模型製作所 概要】

代表者：栗山 裕司  
資本金：1,000万円  
従業員数：7名（内パート 0名）  
所在地：尼崎市南初島町10-153  
設立：1986年（昭和61年）5月  
電話番号：06-6489-5930  
ホームページ：<https://www.kawahara-ms.co.jp/>



大工の腕と匠の技で新時代の住まいを造る！

(1) 沿革等

- ・ 同社は、1975年(昭和50年)に香山文則氏(社長の実父)が一般木造住宅や社寺仏閣の新築改修を行う香山組を創業した。1986年(昭和61年)に法人改組して、社名を(株)香山建築とする。1997年(平成9年)に新社屋が現住所の姫路市広畑に完成。2017年(平成29年)に香山文則氏が会長に、香山孝司氏が代表取締役それぞれ就任し、現在に至る。

(2) 同社の特徴

- ・ 同社は、昭和50年に創業した建築会社である。創業当時から担ってきた社寺仏閣の建築を始め、学校、図書館、体育館など公共建築物や店舗、病院、介護施設の木工部分にかかわる内装工事に特化しており、公共施設等の高度な技術を要する「特殊物件」の施工経験を豊富に有している。約50年間にわたって培ってきた「木のプロ」としての技術、経験、ノウハウに加えて、耐震に関する最新の技術を取り入れ、建築物の安全性にも注力している。また、20社以上の質の高い専属の一人親方、協力工務店を常時抱えおり、工事日程に合わせ柔軟に対応できる体制を整えている。



施工例①  
加古川市の浄土宗の寺院  
安楽寺本堂



施工例② 古民家を再生した  
フレンチレストラン

(3) 今後の展開

- ・ 木材利用促進法の改正や脱炭素への意識の高まりにより、公共施設等において環境に優しい木材を内装に使う需要が拡大していくと見込まれており、当社の知識・ノウハウを活かした木造建築への貢献が期待される。令和4年にはZEHビルダー(net Zero Energy House)にも登録されており、長期優良住宅やZEH住宅を積極的に推進して、さらなる成長を目指す。

**【(株)香山建築 概要】**

代表者：香山 孝司  
資本金：1,000万円  
従業員数：10名(内パート0名)  
所在地：姫路市広畑区正門通1丁目8番4  
設立：1986年(昭和61年)5月  
電話番号：079-239-2724  
ホームページ：<https://www.kouyama-kenchiku.com>





## 7 山晃食品(株) (食品製造、加工、卸販売)

ひとつうえの美味しさへ!

### (1) 沿革等

- ・同社は、1987年(昭和62年)に上野是行氏(現社長の父)が神戸市長田区にて創業した。1995年(平成7年)に阪神淡路大震災により社屋が全焼。同年に加古川市平岡町に本社を移転した。1998年(平成10年)に神戸市西区有瀬に本社移転と同時に食肉加工製造業を開始した。2007年(平成19年)に神戸市西区ハテカパーク内に新社屋を建設し、移転。2013年(平成25年)に上野治郎氏が代表取締役役に就任し、現在に至る。

### (2) 同社の特徴

- ・同社は、食肉の加工・卸事業を行っている事業者である。食材が凍る直前の温度帯で熟成させ旨みを最大化する氷温熟成技術やローストビーフ等において、肉の組織を壊さずにしっとり仕上げる低温調理法で、「プロの火入れ」を再現する真空低温調理の技術を保有している。また、買い付けから加工、販売まで自社で完結させることで一貫生産体制を確立し、高いトレーサビリティと品質の安定化を実現している。その強みを活かして、ホテルやレストラン向けの「下ごしらえ済み(半調理)」の肉製品を提供する“バックキッチン機能”を確立している。



48万食以上の出荷を誇る「氷温熟成牛」のローストビーフ



大切な時間を格別な味わいで特別感を演出する神戸牛などのブランド牛食べ比べ

### (3) 今後の展開

- ・現在は加工・卸がメインであるが、自社のECサイトによる販売への移行を目指している。また、新たな事業領域として「機能性×グルメ」の新カテゴリーの創出を検討している。卸売で培った「顧客ニーズの収集力」と製造で磨いた「半調理(したごしらえ)技術」を活用して、単なる肉の供給ではなく、「食肉ソリューションパートナー」へと飛躍し、さらなる成長を目指す。

#### 【山晃食品(株)概要】

代表者：上野 治郎  
資本金：2,000万円  
従業員数：64名(内パート24名)  
所在地：神戸市西区室谷1丁目6-10  
設立：1987年(昭和62年)3月  
電話番号：078-990-0188  
ホームページ：<https://www.kobe-sankoshokuhin.com/>



## 〔参考〕 成長期待企業について

### 1 概要

経営革新や新たな技術・製品・サービスの開発などに取り組んでいる県内の中小企業を応援するため、(公財)ひょうご産業活性化センターを中核機関として中小企業支援機関をネットワーク化した「中小企業支援ネットひょうご」を構築しています。

このネットワークを活用し各種の支援を実施することにより、売上・利益・雇用の面での成長が期待できる企業を「成長期待企業」として選定し、企業の成長に向けて集中的に支援を実施する(原則2年間)制度を設けています。

平成15年以降、600社を超える中小企業を選定しています。

### 2 選定基準

以下の選定基準(選定基準より一部抜粋)をもとに委員会にて企業を選定します。

- ① 成長が期待される元気な中小企業である。
- ② 「中小企業支援ネットひょうご」の構成機関による支援策が有効に活用される業種・業態の企業である。
- ③ 県内に主たる事業所を有する企業である。
- ④ 経営方針(経営理念、具体的目標、ビジョン)がある。
- ⑤ 経営革新・第二創業や新たな技術、製品、サービス等の開発の要素がある。
- ⑥ 支援策の活用により今後3年間において、売上、利益、雇用のいずれかで成長が見込める企業である。

### 3 選定企業への支援

「成長期待企業」として選定された企業は、次の支援メニューを活用できます。

- ① 「コンサルティング支援」(原則2年間)  
当センターの総括コーディネーター・マネージャーによる指導・助言
- ② 「専門家派遣事業による支援」(原則2年間)  
ひょうご産業活性化センターの専門家派遣事業に係る費用負担の軽減
- ③ 「情報提供支援」  
異業種間での経営者同士の情報交換機会の提供(ひょうご成長期待企業定例会を奇数月開催)
- ④ 「企業PR支援」  
「中小企業支援ネットひょうご」のホームページ上に選定企業として掲載